



受入れ企業 プロフィール

株式会社武蔵野

埼玉県朝霞市に本社を置き、弁当・おにぎり・寿司・調理パン・調理麺等の製造および販売・スポーツレジャー施設の運営を手がける。セブンイレブン向け中食商品を全国17工場で1日約300万食を製造しており、同部門では先駆的かつ積極的に外国人材を受入れている。



2025年3月、インドネシア・バリ州ブレレン県にある社会福祉団体「ウディアナ・ウィグナ児童養護施設」にて、心温まる出会いがありました。

この施設には、孤児や貧困家庭の子どもたち45名が暮らしており、教育・養育・保護を受けながら未来への希望を育んでいます。施設では小学校から職業訓練校までの教育支援が行われており、子どもたちは学びながら「いつか海外で働きたい」という夢を抱いています。

その夢を現実にするため、技能実習生・特定技能者の豊富な受入れ実績を持つ株式会社武蔵野と協力し現地で面接会を開催しました。面接に参加した若者たちの多くは高卒で、家族の生活を支えるために日本で働くことを希望していました。経済的な理由が彼らの決断に大きく影響していることが、言葉の端々から伝わってきます。しかし、彼らの目には不安よりも希望が輝いていました。教育と就業の機会は、彼らの人生を大きく変える可能性を秘めているのです。

夢をつなぐ架け橋 児童養護施設から日本へ

この採用は、単なる雇用の枠を超えた「人生の転機」であり、夢への第一歩です。児童養護施設で育った若者が、自らの力で未来を切り拓こうとする姿は、私たちに勇気と感動を与えてくれます。

こうした若者たちの夢を支えるため、IPMでは受入れ企業の皆様のご理解とご協力を得ながら国際的な人材交流と育成支援に力を注いでいます。彼らの笑顔が、日本とインドネシアの架け橋となることを、心から願っています。

